



国立病院機構千葉医療センター

市民健康セミナー

「その息切れは 年のせいではありません —COPD(慢性閉塞性肺疾患)を正しく知る」

講師 呼吸器内科 **相川 雄太郎**

日時: 令和8年 2月26日(木) 午後2時～3時

場所: 千葉医療センター 地域医療研修センター

定員: 先着 80名 **入場無料** (事前連絡不要です)

・・・会場ではマスクを着用してください・・・

慢性閉塞性肺疾患(COPD)は、主に喫煙を原因として肺の働きが徐々に低下する病気で、日本では多くの患者さんが未診断のまま生活しているといわれています。

初期には「年齢のせい」「体力が落ちただけ」と見過ごされがちですが、早期に気づき、適切な治療と生活改善を行うことで進行を抑えることが可能です。本講演では、COPDの基本的な仕組み、代表的な症状、検査方法をわかりやすく解説するとともに、禁煙の重要性や日常生活でできる予防・対策についてお話しします。息切れや咳が気になる方が、医療機関を受診するきっかけとなることを目的としています。

3月の予定

令和8年 3月26日(第4木曜日)

午後2時～3時

「身近な人ががんになったら

～自分にできることはなんだろう～」

緩和ケア認定看護師 丹藤 千絵

【千葉医療センターよりお知らせ】

今回はWebによる同時配信をおこないません。

ご了承ください。

会場内ではマスクの着用をお願いします。

お問合せは 千葉医療センター企画課医事

(TEL043-251-5311)

ホームページでもご案内しています。

千葉医療センター

検索

後援 千葉市